

	チェック項目	ご意見	はい	どちらとも いえない	いいえ	今後の対応
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	・基準は遵守している ・日によってまちまち	22%	33.3%	44.4%	引き続き環境作りを行い、個々の特性にあった活動を行います。
	② 職員の配置数は適切であるか	・最低基準しか配置していない ・限界を感じる ・ギリギリの配置だが工夫している ・病欠ができない・有給が取れない	33%	33.3%	33.3%	基本配置は遵守しております。しかしながら、まだまだ不十分と捉えております。 2024年度は支援の充実を図り、家庭の事情にも寄り添えるように頑張ります。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	・どこまで必要か疑問 ・外部はバリアフリー ・室内は微妙	44%	22.2%	33.3%	逆にバリアフリーを徹底すると危険性が増す場合がある為職員に危険を先に察知できるように指導しています。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・職員で勉強している	67%	22.2%	11.1%	相変わらず、納得できる状況ではないと存じますが目標設定値を下げずに対応します。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・職員に共有するために回覧する	100%	0.0%	0.0%	引き続き、ご要望いただいたことに関しましては、改善するように努めてまいります。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・ホームページとフレンズ通信に掲載の連絡をしている。	100%	0.0%	0.0%	相変わらず職員の認知度が低く、申し訳ございません。今後も広く周知していくように努めます。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・顧問弁護士は入っているが外部評価としては行っていない	0%	0.0%	100.0%	残念ながら、外部評価には至っておりません。本社において検討中です。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・社内研修同様外部研修を積極的に取り組んでいます	78%	22.2%	0.0%	全グループ事業所と定期的に会議を行い、知識を向上しております。また外部研修も導入し行動障害に関しては全員知識を深めています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・モニタリングがこまめになった ・アセスメントシートは職員内もあると良い	56%	22.2%	22.2%	モニタリングは毎月及び、都度会議も行き、プログラムの内容を変更したりしております。場合によっては、支援計画書は見直しをしております。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・適応行動については随時ミーティングしている	33%	33.3%	33.3%	標準化したツールは使用していませんが、個人的には活用し鶴ヶ峰用を職員と検討しております。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	・チームで行い、計画的に行っている	78%	22.2%	0.0%	職員とミーティングを行い、毎月翌々月の予定を構築しています。
適切な 支援の 提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・公園遊びは定着したし、いろんなプログラムが増えた。 ・郊外学習が増えた	67%	33.3%	0.0%	日本の季節・行事を伝えるプログラムと定番のプログラムを用意し、飽きないように努めています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・課題に沿って行動するが細やかな指導書の作成が間に合わない	89%	11.1%	0.0%	まだまだ改善が必要と思っています。今後の課題は長期休暇に応じた課題を決めていきたいです。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	・作成が固定化されていると思う	78%	22.2%	0.0%	個別活動の比率がまだまだ多すぎるので、自立訓練に向けた集団活動も増やす予定です。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・引継ぎ報連相は以前より良くなった ・役割分担が定着してきた	56%	44.4%	0.0%	充実した支援になるように、打合せは強化致し行動に移しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・引き続き当日でなくても、気づきの点は、共有するよう心がけている。	33%	44.4%	22.2%	終了後は、中々時間が取れず、必ず翌日にはミーティングで共有するように努めています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別支援計画の改善に役立っている	78%	22.2%	0.0%	ますます改善案を取り組み支援に心がけてまいります。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・計画の見直しは比較的好こなっている	78%	22.2%	0.0%	モニタリング記録は小まめになりました。引き続き充実して参ります。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	・出来ていると思う	89%	11.1%	0.0%	かなり改善して参りましたが、まだまだ足りないので努力してまいります。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・なかなか行けない	44%	44.4%	11.1%	ご不満もあるかと存じますが、職員全員で行うように努めております。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・出来ていると思う	78%	22.2%	0.0%	以前よりも、情報共有に力を注いでおります。連絡調整は特に改善してまいりました。
関係機 関や 保護 者との 連携 関係 機 関や 保護 者との 連携	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・対象児童がない ・配置者に専門担当がない	0%	100.0%	0.0%	現在の利用者様はなく、知識を深めた上でこれからも体制作りにつめます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・就学前から利用し放デイにつなげている	44%	44.4%	11.1%	情報が乏しく、今年度は年長から入所していただくようにしました。今後も、情報収集に努力してまいります。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・該当者がいない	0%	33.3%	66.7%	今年度は卒業生がおらず、知識の情報入手に努めました。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・保護者経由で受けている	33%	55.6%	11.1%	コロナ禍の中で、十分な連携が出来ませんでした。今後はICTの活用で助言や研修を行いたいです。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・公園で交流して遊んでいる	22%	44.4%	33.3%	公園遊びや公共機関での施設を利用し前年度より飛躍できました。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・気持ちは積極的だが現実難しい	22%	55.6%	22.2%	ギリギリの職員で支援を行っている為、なかなか参加できず申し訳なく思っております。 利用者様の為に情報収集に努めます。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・送迎時に必ず行うようにしている	100%	0.0%	0.0%	保護者様と話す機会を増やしてまいります。LINEを活用し保護者様との共通理解を深めています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・ペアトレは行っていない ・必要性は感じている	11%	33.3%	55.6%	まだまだ、認識不足でペアトレの支援は行っていませんが、行く行くは支援したいです。
	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・管理者が行っているが全員熟知を希望している	78%	22.2%	0.0%	今回はコロナ禍の影響で、契約時の説明は簡素化していますが、重要なことは更に書面化してそれなりに説明は出来ていると思います。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・相談は必ず対応している	44%	44.4%	11.1%	一定の職員に集中するように変更しました。 保護者様の不安を取り除くように努力します。
㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・就労の保護者が多くなかなかできない	0%	77.8%	22.2%	中々できずに申し訳ないです。LINEで先ずは保護者様にイベントのお知らせ等を行い、連携が取れる体制を作っていきます。	

	チェック項目	ご意見	はい	どちらとも いえない	いいえ	今後の対応
の 説 明 責 任 等	㉓ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・対応している。	78%	22.2%	0.0%	ご満足いただけていないと思いますが、精一杯対応させていただきますと存じます。
	㉔ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・ほぼ毎月定期的に行っている	100%	0.0%	0.0%	満足いく内容ではないと存じますが、これからも頑張って発信していく所存です。
	㉕ 個人情報に十分注意しているか	・不十分に感じる時もある	100%	0.0%	0.0%	職員一同、十分配慮するように徹底しております。
	㉖ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・不十分に感じる時もある	78%	22.2%	0.0%	十分配慮するように努めております。
	㉗ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・町内会に入り色々な連携を図る	0%	77.8%	22.2%	ご近所様には、いろいろと説明ご協力を得て活動しております。
非 常 時 等 の 対 応	㉘ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・全て周知しているが認知度は薄い	67%	22.2%	11.1%	まだまだ不十分ですが、内容も変更しながら策定しております。
	㉙ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・避難訓練は繰り返し行うようにしている。	67%	33.3%	0.0%	指導員を中心に3～4か月サイクルで訓練を行っております。
	㉚ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・去年から虐待に関する研修を定期的に行っている	78%	22.2%	0.0%	虐待だけでなく、行動分析学なども行い知識の向上を目指しています。
	㉛ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・詳細ではない ・職員間で整理している	78%	22.2%	0.0%	身体拘束に関しては、職員にはなるべくしないように促しております。万が一、生じたり必要な時は、管理者が行うようにしてまいりましたが、ルールを遵守し職員一同お子様の安全に努めます。
	㉜ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・アレルギーはいないが今後備える	56%	44.4%	0.0%	現在該当者がいませんが、今後食育レクを導入しているので細心の注意を払います。
㉝ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・書いたら自分が悪くなりそう	44%	44.4%	11.1%	時間がなく、事例集までには至っていません。あったことは全て職員全員共有しています。	